



びえいフーズ農作物情報

2013年7月下旬号

美瑛地区は、7月にはいり高温乾燥気味でしたが、7月11日から24日まで2週間降雨がなく夏日が続いていました。圃場の表面に水分がなく土ぼこりが舞う状態となっていました。生育障害や収量減が懸念される状況でしたが、25日の雨で一息ついたようです。

■いんげん



(左)7月26日に収穫を開始したインゲンの圃場。この生産者はキャタピラー付きのトラクターなので、多少の雨でも作業可能。(右)収穫直前のいんげん。昨日の雨と風で、少し倒れかかってしまった。

■馬鈴薯



■にんじん



■コーン



(左)開花終了した馬鈴薯の圃場。雨が少なく高温が続いているため、一部枯れかけている。昨日の風で倒れかかったところもある。(中央)にんじんは草丈20～25cm程度。(右)コーンも早め。

■かぼちゃ



■枝豆



(左)雨が少なく、表面が乾燥したかぼちゃの圃場。つるは良く伸びている。(中央)かぼちゃの花の下部に実が付き始めている。玉数はそこそこと思われるが、このまま少雨が続けば小振りになりそう。(右)開花終了した枝豆。8月下旬頃から加工開始予定。

(2013.7.26撮影)